

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日	(金)	23:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	3号西ヤード								
	作業主管G	3号機建築グループ	監理員							
	元請会社		担当者							
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類	B	04	D	B	40 m ³	0.3 mSv/h	1.2 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0132
調整後保管日時				2018年2月23日 23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-361	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	0.3 mSv/h	1.2 mSv/h		エリアA2	2018/2/23 22:00	23.4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)								
	発生場所	1-4号機周辺								
	作業主管G	建築水対策グループ	監理員							
	元請会社		担当者							
	線量測定年月日	2018/2/26	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-ICWBL-118		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	高線量コンテナ(掘削土)	B	04	D	A	6 m ³	0.1 mSv/h	4 mSv/h	β 有
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
固体庫9棟										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0160
				2018/2/26
調整後保管日時		2018年2月26日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-079	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				0.01	mSv/h	3.5	mSv/h								
	1	1	高線量コンテナ(掘削土)	0.01	mSv/h	3.5	mSv/h			固体庫7, 8棟	2018/2/26 22:00	6 m ³		ZK-01345	1

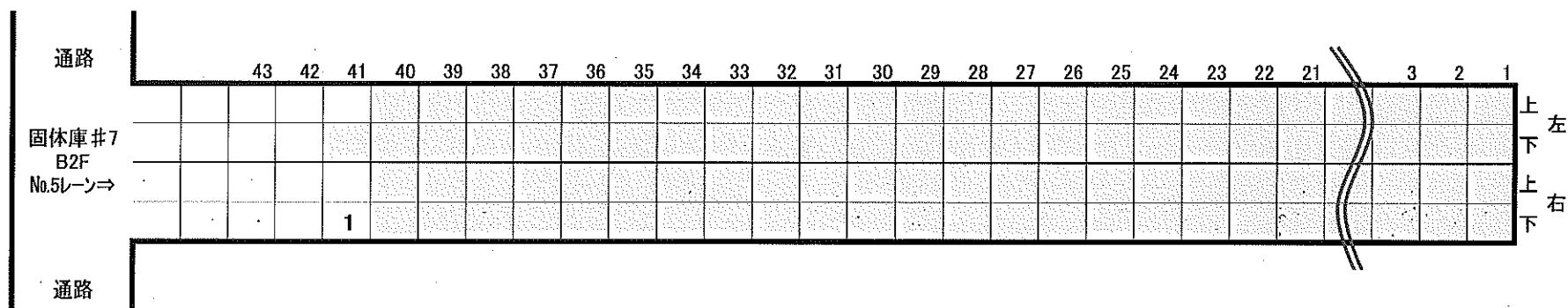
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐採木	② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

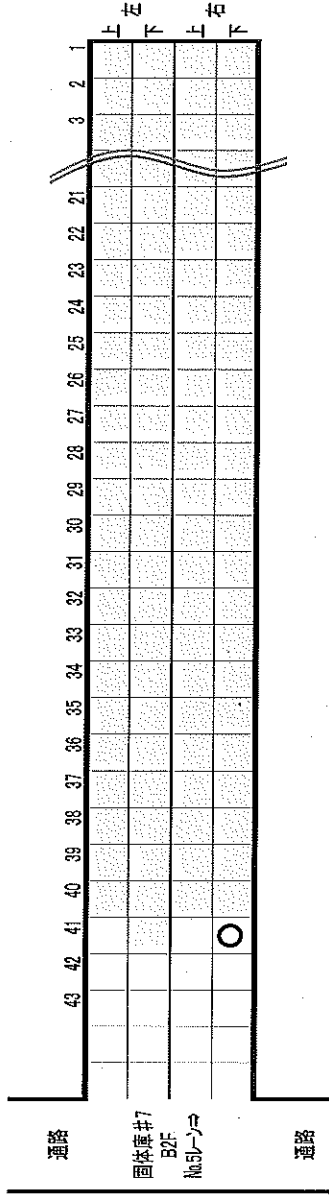
2018年2月26日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4431	ZK-01345	1-4号機周辺	-	-	-	-	3.50	2.00	7-5-41 -右下	土砂類
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

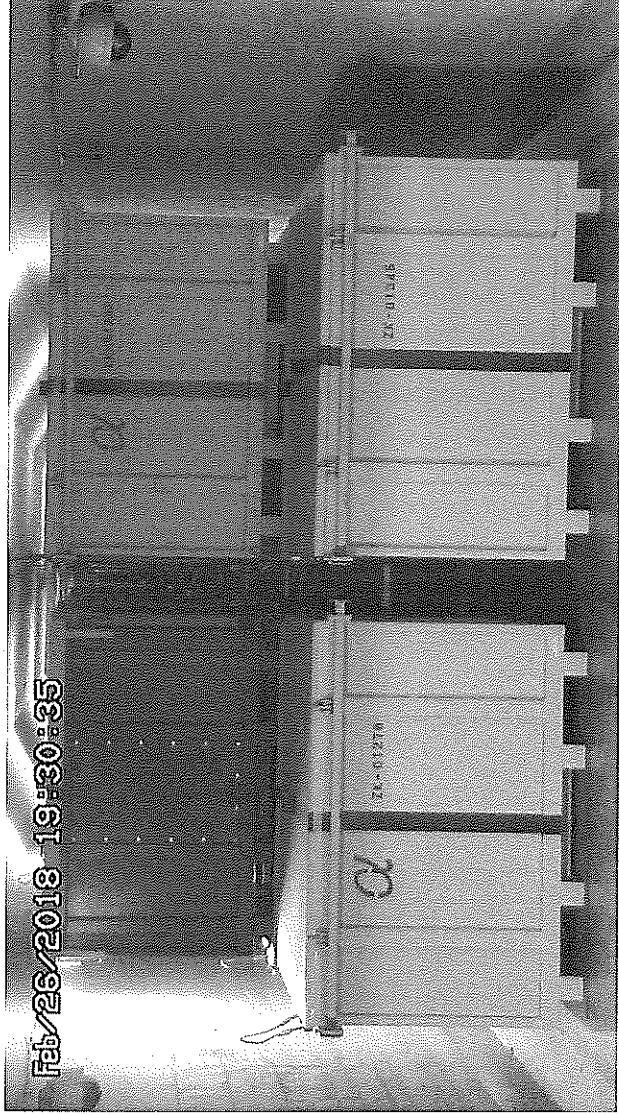


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月26日(月)	
運搬ID	4431	備考 土砂類
コンテナ番号	ZK-01345	
解体場所	1-4号機周辺	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	3.50 mSv/h	
重量	2.00 t	
配置場所	7-5-41 -右下	



写真



	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
上	3345	3341	3335	3329	2950	2946	2941	2926	2915	2904	2900	2896	2869	2865	2841	2825	2808	2796	2792	2788	左
下	3344	3340	3334	3328	2949	2945	2929	2925	2914	2903	2899	2895	2868	2864	2840	2811	2807	2795	2791	2787	右
上	3347	3343	3338	3333	3327	2948	2944	2928	2924	2906	2902	2898	2894	2867	2863	2827	2810	2806	2794	2790	右
下	3346	3342	3337	3332	3326	2947	2943	2927	2916	2905	2901	2897	2893	2866	2862	2826	2809	2805	2793	2789	下

通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫 #7							4256	3524	3507	3501	3481	3473	3455	3451	3447	3441	3432	3426	3420	3404	3381	3371	3365	3360	3355	3350	上
B2F						4405	4265	3510	3506	3496	3480	3472	3454	3450	3446	3435	3431	3425	3418	3397	3376	3370	3363	3359	3354	3349	下
No.5レーン⇒							4404	4261	3509	3503	3491	3479	3457	3453	3449	3443	3434	3430	3424	3417	3384	3375	3367	3362	3357	3353	上
通路						4431	4395	4260	3508	3502	3490	3474	3456	3452	3448	3442	3433	3427	3423	3416	3382	3372	3366	3361	3356	3352	下

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
環境化学部 固体廃棄物管理GM 殿

GM マンバー

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月26日 17:00~21:40

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④					
				底面	右側面	正面	左側面	正味容器重量	判定			
2/26	19:11	ZK-01345	0.01	3.50	0.81	0.89	0.96	2,000	■良 □否	7-B2-5-41-A-1	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-079)										
記録採取者												
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。										

カメラ3

線量計

底部線量計1

カメラ1

線量計

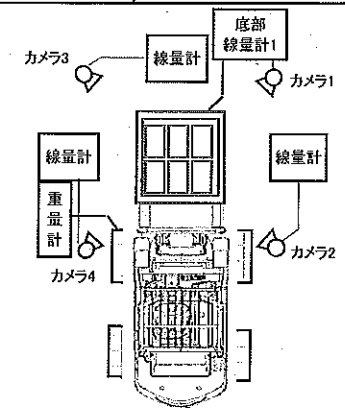
重量計

カメラ4

カメラ2

線量計

線量計・外観確認カメラ配置図



線量計・外観確認カメラ配置図

・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
・無人フォークリフト自重:16,360kg

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事								
	発生場所	2号機原子炉建屋 屋上防水保護層								
	作業主管G	2号機建築グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/22	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号	F1-ICWBL-082		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01332)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
2	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01354)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
3	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01358)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
4	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01360)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
5	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01364)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
※No. 6コンテナ(別紙)はアスベスト材。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0156
				2018/2/23
調整後保管日時		2018年2月27日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01332)	55 μSv/h	166 μSv/h		エリアQ	2018/2/27 22:00	6 m ²		ZK-01332	1
	2	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01354)	55 μSv/h	213 μSv/h		エリアQ	2018/2/27 22:00	6 m ²		ZK-01354	1
	3	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01358)	55 μSv/h	910 μSv/h		エリアQ	2018/2/27 22:00	6 m ²		ZK-01358	1
	4	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01360)	55 μSv/h	219 μSv/h		エリアQ	2018/2/27 22:00	6 m ²		ZK-01360	1
	5	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01364)	55 μSv/h	114 μSv/h		エリアQ	2018/2/27 22:00	6 m ²		ZK-01364	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③								
6	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01369)	B	02	D	A	6 m ²	0.2	mSv/h	1	mSv/h	無		
7						m ²							
8						m ²							
9						m ²							
10						m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	02	—	0156

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

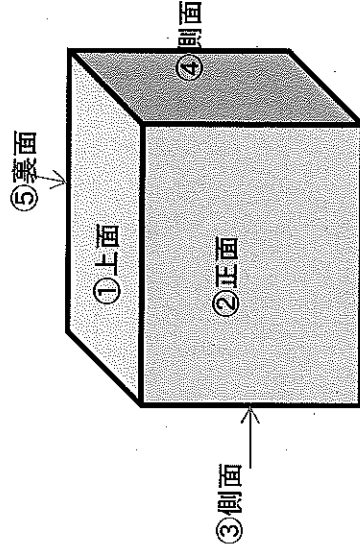
瓦礫線量測定

使用測定器: ホットスポット

測定ポイント(既に配列されていて、一部の面が測定不能の場合は省略可とする。)

判断基準: $< 5 \text{ mSv/h}$

※判断基準を超えていた場合は返却すること。



測定日時: H30.2.28 8:30

測定器: F1-HS-079

BG: 55 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)

コンテナNo.	ZK-01364	ZK-01332	ZK-01369	ZK-01354
①上表面	92	108	172	152
②正面	105	166	157	159
③側面	104	137	450	155
④側面	114	159	133	213
⑤裏面	99	154	320	213
コンテナNo.	ZK-01358	ZK-01360		
①上表面	125	121		
②正面	910	219		
③側面	166	132		
④側面	153	213		
⑤裏面	162	210		
コンテナNo.				
①上表面				
②正面				
③側面				
④側面				
⑤裏面				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

高2018 — 02 — 0159

2018/2/26

調整後保管日時 2018年2月27日 23:00

【保管時の指示事項等】

線量測定内容

測定日 2018年2月27日

測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2		HS	F1-HS-002
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	23:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機 オペフロ					2018/2/26	2018/2/26	2018/2/26	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/24	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-HS-002		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	瓦礫6m3コンテナ : SG-001			B 02 D A	3 m ³	0.2 mSv/h	4 mSv/h	無	
	2	瓦礫8m3コンテナ : D 0056			B 01 D A	6 m ³	0.2 mSv/h	2.1 mSv/h	無	
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
メ モ	1) 6m3コンテナ内容物の表面線量率は、測定していません。 2) 8m3コンテナの表面線量率は、内容物の金属ガラの線量率です。									

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	瓦礫6m3コンテナ : SG-001	0.01 mSv/h	1.48 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/27 22:00	6 m ³		SG-001	1
	2	1	瓦礫8m3コンテナ : D 0056	0.2 mSv/h	2.1 mSv/h		エリアA2	2018/2/27 22:30	4 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

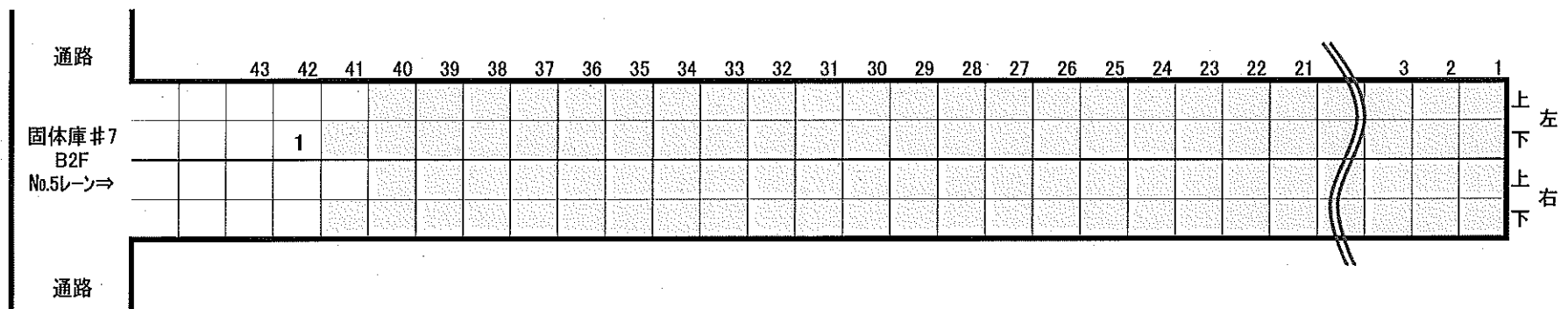
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

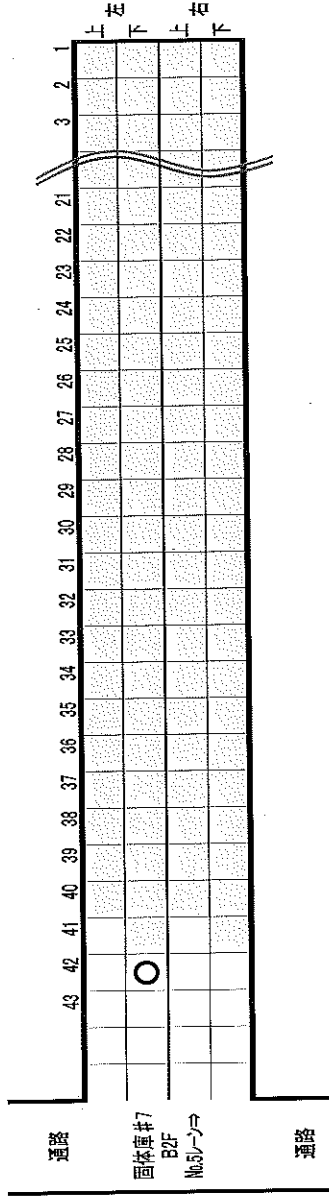
2018年2月27日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4438	SG-001	1号機オペア	-	-	-	-	1.48	2.60	7-5-42 -左下	コンガラ
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

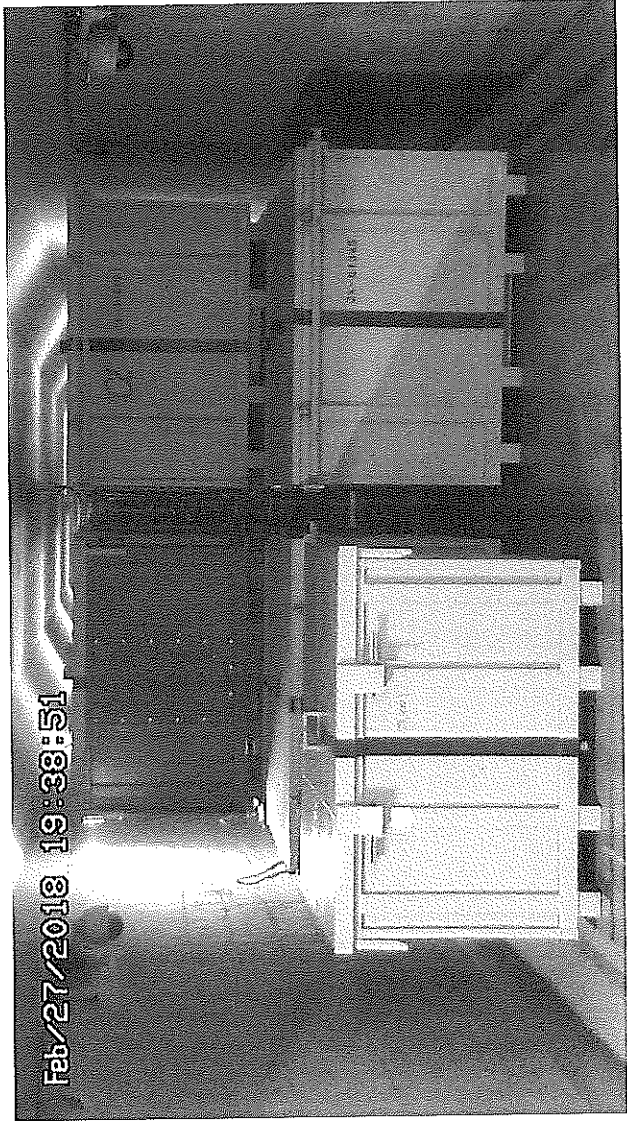


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月27日(火)	
運搬ID	4438	備考 コンガラ
コンテナ番号	SG-001	
解体場所	1号機オペアロ	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.48 mSv/h	
重量	2.60 t	
配置場所	7-5-42 -左下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
3345	3341	3335	3329	2950	2946	2941	2926	2915	2904	2900	2896	2869	2865	2841	2825	2808	2796	2792	2788	上
3344	3340	3334	3328	2949	2945	2929	2925	2914	2903	2899	2895	2868	2864	2840	2811	2807	2795	2791	2787	下
3347	3343	3338	3333	3327	2948	2944	2928	2924	2906	2902	2898	2894	2867	2863	2827	2810	2806	2794	2790	上
3346	3342	3337	3332	3326	2947	2943	2927	2916	2905	2901	2897	2893	2866	2862	2826	2809	2805	2793	2789	下

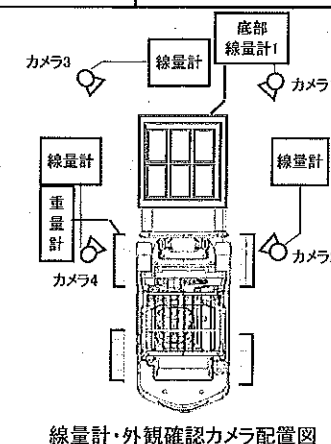
通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7							4256	3524	3507	3501	3481	3473	3455	3451	3447	3441	3432	3426	3420	3404	3381	3371	3365	3360	3355	3350	上
B2F					4438	4405	4265	3510	3506	3496	3480	3472	3454	3450	3446	3435	3431	3425	3418	3397	3376	3370	3363	3359	3354	3349	下
No.5レーン⇒							4404	4261	3509	3503	3491	3479	3457	3453	3449	3443	3434	3430	3424	3417	3384	3375	3367	3362	3357	3353	上
通路						4431	4395	4260	3508	3502	3490	3474	3456	3452	3448	3442	3433	3427	3423	3416	3382	3372	3366	3361	3356	3352	下

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月27日 17:00~21:40

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果(mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項	
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④	正味容器重量	判定				
				底面	右側面	正面	左側面						
2/27	19:18	SG-001	0.01	1.48	0.35	0.48	0.46	2,600	■良 □否	7-B2-5-42-B-1	6m³		
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-079)											
記録採取者													
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常によりオークリフト重量計の値を正味容器重量とした。											



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	23:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	3号西ヤード(大物搬入口)					2018/2/23	2018/2/23			
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/22	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	土砂類	B	04	D	B	80 m ²	0.3 mSv/h	1.2 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0157
				2018/2/23
調整後保管日時		2018年2月28日		23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-361
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	0.3 mSv/h	1.2 mSv/h		エリアA2	2018/2/28 22:00	41.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。